

2024年3月期 第2四半期 決算説明資料

2023年11月13日

近鉄グループホールディングス株式会社
(証券コード 9041)

<https://www.kintetsu-g-hd.co.jp>

I	2024年3月期 第2四半期決算概要	・・・	2
II	2024年3月期 通期業績予想	・・・	18

I 2024年3月期 第2四半期決算概要

四半期連結損益計算書

(単位：百万円,%)

	2023/3期 第2四半期	2024/3期 第2四半期	増 減	増 減 率	増 減 要 因
営業収益	623,066	803,623	180,557	29.0	「セグメント別業績」参照
営業利益	13,076	43,060	29,983	229.3	「セグメント別業績」参照
営業外収益	15,139	5,476	△ 9,663	△ 63.8	
うち持分法による投資利益	7,747	982	△ 6,764	△ 87.3	
営業外費用	6,296	8,027	1,730	27.5	
うち支払利息	4,014	4,874	859	21.4	
経常利益	21,920	40,509	18,589	84.8	
特別利益	50,565	1,733	△ 48,832	△ 96.6	
特別損失	3,517	3,202	△ 314	△ 9.0	
親会社株主に帰属する四半期純利益	61,321	23,858	△ 37,462	△ 61.1	

連結子会社数 198社（前期末比1社増）

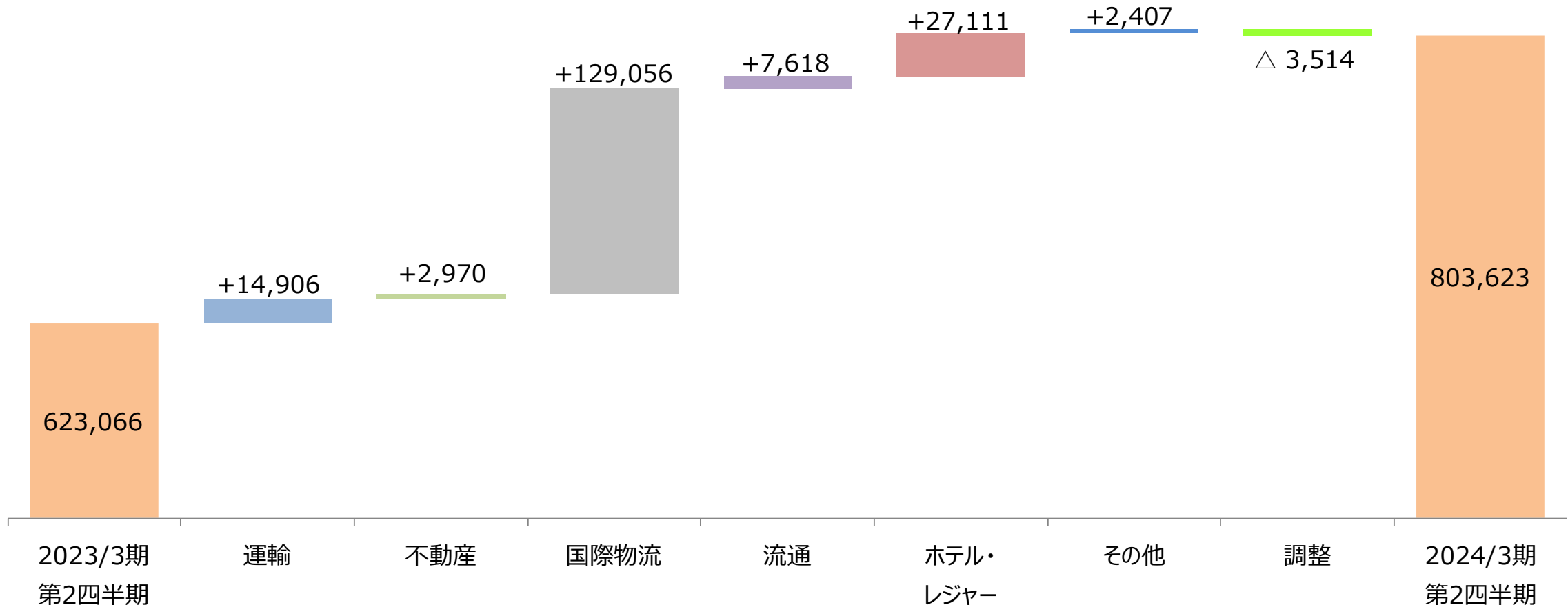
持分法適用会社数 12社（前期末比1社減）

- 2023/3期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023/3期第2四半期実績につきましては、暫定的な会計処理の確定による見直し後の数値を記載しております。

決算ポイント（営業収益）

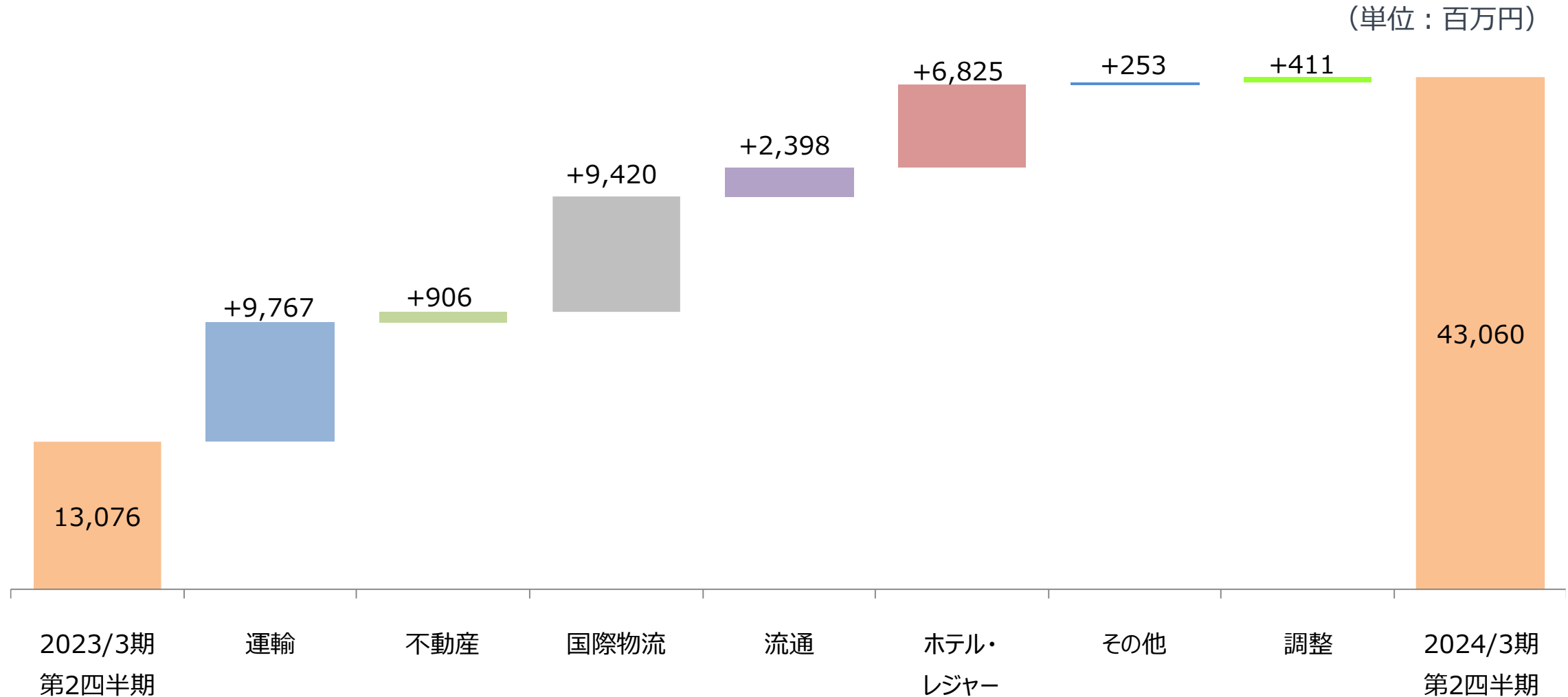
前年7月に連結子会社化した近鉄エクスプレスの業績が期を通じて寄与するほか、新型コロナウイルス感染症の影響が縮小して需要が回復傾向にあること等により、連結全体で増収

（単位：百万円）



決算ポイント（営業損益）

各セグメントで増収により増益（流通とホテル・レジャーは利益計上）となったほか、近鉄エクスプレスの連結子会社化により、連結全体で増益



セグメント別業績

(単位：百万円,%)

		2023/3期 第2四半期	2024/3期 第2四半期	増 減	増 減 率
運 輸	営業収益	87,531	102,437	14,906	17.0
	営業損益	3,032	12,799	9,767	322.1
不 動 産	営業収益	76,289	79,259	2,970	3.9
	営業損益	7,566	8,473	906	12.0
国際物流	営業収益	233,965	363,021	129,056	55.2
	営業損益	1,441	10,862	9,420	653.3
流 通	営業収益	97,817	105,436	7,618	7.8
	営業損益	△ 11	2,387	2,398	—
ホテル・レジャー	営業収益	127,804	154,916	27,111	21.2
	営業損益	△ 68	6,756	6,825	—
そ の 他	営業収益	17,987	20,395	2,407	13.4
	営業損益	2,080	2,333	253	12.2
調 整	営業収益	△ 18,328	△ 21,842	△ 3,514	
	営業損益	△ 964	△ 552	411	
連 結	営業収益	623,066	803,623	180,557	29.0
	営業損益	13,076	43,060	29,983	229.3

- 2024/3期第2四半期より、レジャー事業の再編に伴い、「運輸」業に含まれていた志摩スペイン村事業等の観光施設事業を、「ホテル・レジャー」業に変更しております。なお、2023/3期第2四半期のセグメント別業績については、変更後の報告セグメントの区分に基づき記載しております。

(単位：百万円,%)

	2023/3期 第2四半期	2024/3期 第2四半期	増減	増減率
営業収益	87,531	102,437	14,906	17.0
鉄軌道	61,456	74,739	13,282	21.6
バス	14,711	16,063	1,352	9.2
タクシー	4,554	4,856	301	6.6
鉄道施設整備	7,465	7,600	135	1.8
その他運輸関連	5,466	6,096	629	11.5
調整	△ 6,123	△ 6,919	△ 795	
営業損益	3,032	12,799	9,767	322.1
(主な内訳) 鉄軌道	2,797	11,251	8,454	302.2
バス	375	831	456	121.3

《鉄軌道》

- 新型コロナウイルス感染症の影響が縮小して人流が増加し、定期、定期外とも回復傾向にあることに加え、本年4月に実施した運賃改定の効果もあり、営業費用が人件費をはじめ各費目にわたり増加したものの増収増益

	2023/3期 第2四半期	2024/3期 第2四半期	増 減	増 減 率(%)
〈収支〉				
営業収益 (百万円)	65,121	76,948	11,826	18.2
鉄軌道事業	61,456	74,739	13,282	21.6
旅客収入	58,438	71,673	13,234	22.6
定期外収入	37,591	48,010	10,418	27.7
定期収入	20,846	23,662	2,815	13.5
運輸雑収等	3,017	3,065	48	1.6
その他事業	3,665	2,208	△ 1,456	△ 39.7
営業損益 (百万円)	3,310	11,266	7,956	240.3
〈運輸成績〉				
輸送人員 (千人)	249,679	265,140	15,461	6.2
定期外	92,571	98,790	6,219	6.7
定期	157,108	166,350	9,242	5.9

(単位：百万円,%)

	2023/3期 第2四半期	2024/3期 第2四半期	増 減	増 減 率
営業収益	76,289	79,259	2,970	3.9
不動産販売	39,189	41,289	2,100	5.4
不動産賃貸	19,542	19,726	184	0.9
不動産管理	19,355	19,984	628	3.2
調整	△ 1,798	△ 1,741	57	
営業損益	7,566	8,473	906	12.0
(主な内訳) 不動産販売	2,660	3,385	725	27.3
(主な内訳) 不動産賃貸	4,452	4,581	129	2.9

«不動産販売»

- マンション分譲戸数が増加したこと等により増収増益

(単位：百万円,%)

	2023/3期 第2四半期	2024/3期 第2四半期	増 減	増 減 率
営業収益	233,965	363,021	129,056	55.2
日台韓	91,653	99,127	7,473	8.2
米州	38,307	47,310	9,003	23.5
欧州・中近東・アフリカ	20,648	27,253	6,604	32.0
東アジア	51,853	48,962	△ 2,890	△ 5.6
東南アジア・オセアニア	45,815	42,897	△ 2,918	△ 6.4
APLL	—	106,108	106,108	—
その他	1,474	3,003	1,529	103.8
調整	△ 15,787	△ 11,641	4,145	
営業損益	1,441	10,862	9,420	653.3
日台韓	△ 636	3,847	4,483	—
米州	5,950	4,088	△ 1,862	△ 31.3
欧州・中近東・アフリカ	2,125	1,927	△ 197	△ 9.3
東アジア	△ 3,586	916	4,502	—
東南アジア・オセアニア	△ 611	1,442	2,054	—
APLL	—	2,187	2,187	—
その他	122	298	175	143.3

- コロナ禍で高騰していた運賃の正常化に伴い販売価格の低下が進む中、輸送需要が低調に推移し航空貨物の取扱物量が減少したが、近鉄エクスプレスの業績が期首より寄与することから増収増益

		2023/3期 第2四半期	2024/3期 第2四半期	増 減	増 減 率(%)	【参考】KWE連結決算 (2022.4~2022.9)
〈収支〉						
営業収入	(百万円)	233,965	363,021	129,056	55.2	604,059
(主な内訳) 航空貨物輸送 海上貨物輸送 ロジスティクス		130,002	127,328	△ 2,674	△ 2.1	271,550
		72,643	101,442	28,799	39.6	194,626
		18,248	112,102	93,854	514.3	112,393
営業総利益	(百万円)	16,652	58,891	42,239	253.7	66,560
営業利益	(百万円)	1,441	10,862	9,420	653.3	22,056
〈物量〉						
航空輸出重量	(千トン)	171	242	71	41.5	348
海上輸出物量	(千TEU)	163	365	202	123.9	353

(単位：百万円,%)

	2023/3期 第2四半期	2024/3期 第2四半期	増減	増減率
営業収益	97,817	105,436	7,618	7.8
百貨店	51,412	56,067	4,655	9.1
ストア・飲食	46,405	49,368	2,963	6.4
調整	—	—	—	
営業損益	△ 11	2,387	2,398	—
(主な内訳) 百貨店	△ 144	1,349	1,493	—
ストア・飲食	132	1,038	905	683.0

《百貨店》

- 新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に移行したことによる外出機会の増加に加え、あべのハルカス近鉄本店の改装効果や外商売上が高額品を中心に伸長したため増収、利益計上

《ストア・飲食》

- 観光需要の回復により駅ナカ店舗やレストラン等で利用客が増加したため増収増益

(単位：百万円,%)

	2023/3期 第2四半期	2024/3期 第2四半期	増 減	増 減 率
営業収益	127,804	154,916	27,111	21.2
ホテル	12,561	19,229	6,667	53.1
旅行	106,731	124,516	17,784	16.7
映画	1,624	1,833	209	12.9
水族館	3,137	5,166	2,029	64.7
観光施設	3,748	4,170	421	11.2
調整	—	—	—	
営業損益	△ 68	6,756	6,825	—
(主な内訳) ホテル	△ 3,255	781	4,036	—
旅行	2,025	3,306	1,280	63.2
水族館	693	2,238	1,545	222.9

《ホテル》

- ・ インバウンド需要の急速な回復等により宿泊利用が大きく増加したため増収、利益計上

《旅行》

- ・ 国内旅行や海外旅行で需要が回復傾向にあること等により、旅行業以外の業務受託は減少したものの、増収増益

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2023/3期	2024/3期 第2四半期	増 減	増 減 要 因
流動資産	702,048	679,937	△ 22,110	
固定資産	1,720,508	1,723,161	2,653	
うちのれん	62,517	60,889	△ 1,627	
資産合計	2,424,755	2,405,229	△ 19,526	
流動負債	779,761	687,349	△ 92,411	
固定負債	1,144,732	1,180,828	36,096	
負債合計	1,924,493	1,868,178	△ 56,315	
純資産合計	500,262	537,051	36,789	
うち利益剰余金	161,795	176,085	14,289	純利益 23,858、配当金 △9,524
うちその他の包括利益累計額	99,845	121,261	21,416	
負債・純資産合計	2,424,755	2,405,229	△ 19,526	
純有利子負債残高	1,095,387	1,025,241	△ 70,145	
借入金	849,132	845,671	△ 3,461	
社債（コマーシャルペーパー含む）	430,191	383,622	△ 46,568	
リース債務（IFRS第16号による計上分を除く）	33,151	31,311	△ 1,839	
現金及び預金(△)	△ 217,087	△ 235,363	△ 18,276	

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2023/3期 第2四半期	2024/3期 第2四半期	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	77,586	97,622	20,035
うち、税金等調整前四半期純利益	68,968	39,039	△ 29,928
うち、売上債権及び契約資産の増減額	13,042	50,406	37,363
うち、仕入債務の増減額	△ 6,000	△ 11,185	△ 5,184
うち、棚卸資産の増減額	△ 925	△ 8,560	△ 7,635
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 30,414	△ 21,312	9,102
うち、投資有価証券の売却	421	11,196	10,774
うち、連結範囲の変更を伴う子会社株式取得による支出	△ 19,183	—	19,183
うち、固定資産の取得による支出	△ 15,626	△ 28,367	△ 12,741
財務活動によるキャッシュ・フロー	95,938	△ 71,132	△ 167,071
うち、借入金・社債の増減額	107,510	△ 50,458	△ 157,968
現金及び現金同等物の増減額	144,580	15,798	△ 128,782
現金及び現金同等物の期首残高	75,765	208,188	132,422
現金及び現金同等物の四半期末残高	220,324	223,992	3,667

(単位：百万円)

	2023/3期 第2四半期	2024/3期 第2四半期	増 減	増減要因
設備投資	11,201	19,986	8,785	
運 輸	5,616	7,564	1,948	
（うち鉄軌道）	(5,247)	(6,689)	(1,441)	
不動産	1,329	1,782	453	
国際物流	757	5,293	4,536	
流 通	1,859	2,535	675	
ホテル・レジャー	729	1,272	542	
その他	868	1,325	456	
調 整	40	211	171	

減価償却費・EBITDA

(単位：百万円)

		2023/3期 第2四半期	2024/3期 第2四半期	増 減
運 輸	減価償却費	13,013	12,702	△ 311
	EBITDA	16,046	25,502	9,456
不 動 産	減価償却費	5,004	4,800	△ 203
	EBITDA	12,570	13,273	703
国際物流	減価償却費	2,265	6,080	3,815
	EBITDA	4,519	18,566	14,047
流 通	減価償却費	3,716	3,570	△ 146
	EBITDA	3,709	5,962	2,252
ホテル・レジャー	減価償却費	984	1,124	139
	EBITDA	915	7,880	6,964
そ の 他	減価償却費	876	931	54
	EBITDA	2,957	3,264	307
調 整	減価償却費	123	109	△ 14
	EBITDA	△ 840	△ 443	397
連 結	減価償却費	25,985	29,318	3,333
	EBITDA	39,877	74,006	34,129

- 減価償却費には、IFRS第16号による計上分を含まない
- EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 (IFRS第16号による計上分を除く) + のれん償却費

Ⅱ 2024年3月期 通期業績予想

- 2023年度以降、コロナ禍の収束により、国内経済は回復基調が継続すると想定
- 一方、地政学リスクの拡大、物価や長期金利の上昇および円安・ドル高傾向の継続によりコロナ後の消費の回復が抑制されることが懸念
- また、インバウンド需要は本格的に回復しており、今後さらなる拡大傾向が続くと予想
- 国際物流は航空機の復便や海上輸送の正常化により輸送キャパシティが回復する一方で、貨物輸送需要は低調に推移し、価格競争も厳しく、販売価格の上昇は見込んでいない

<p>運 輸</p>	<p>▶ 鉄軌道 2023年度下半期の輸送人員は対平年ベース約90%（定期外約85%、定期約95%）と想定（通期でも約90%（定期外約85%、定期約95%））</p>
<p>国際物流</p>	<p>2023年度の営業収入は対前年ベース約70%と想定 2023年度の為替レートは1USDドル = 141.00円と想定</p>
<p>流 通</p>	<p>▶ 百貨店 2023年度下半期の売上高は「収益認識に関する会計基準」適用前基準比で対2019年度の約90%と想定（通期でも約90%）</p>
<p>ホテル・レジャー</p>	<p>▶ ホテル 2023年度下半期の直営ホテル売上高は対平年ベース約90%と想定（通期でも約90%）</p> <p>▶ 旅行 2023年度下半期の売上高は、対平年ベースで国内旅行約80%（通期では約75%）、海外旅行約30%（通期でも約30%）と想定</p>

(単位：百万円,%)

	2023/3期 通期実績	2024/3期 通期予想	増 減	増 減 率	当初予想 (2023年6月公表)	増 減
営業収益	1,561,002	1,643,000	81,997	5.3	1,820,000	△ 177,000
営業利益	67,144	80,000	12,855	19.1	84,000	△ 4,000
経常利益	74,612	74,000	△ 612	△ 0.8	74,000	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	88,779	44,000	△ 44,779	△ 50.4	44,000	—
持分法による投資利益	8,710	1,500	△ 7,210	△ 82.8	1,500	—
支払利息	8,837	10,500	1,662	18.8	11,500	△ 1,000

【主な増減要因】 ※営業収益・営業損益の詳細は次ページ以降を参照ください

- 新型コロナウイルス感染症の影響が縮小して人流の増加を見込むほか、近鉄エキスポの業績が通年で反映されるため、増収
- 親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に近鉄エキスポの連結子会社化に伴い段階取得に係る差益を計上していたため減少

セグメント別業績

(単位：百万円,%)

		2023/3期 通期実績	2024/3期 通期予想	増 減	増 減 率	当初予想 (2023年6月公表)	増 減
運 輸	営業収益	184,727	217,000	32,272	17.5	213,000	4,000
	営業損益	12,545	26,800	14,254	113.6	23,500	3,300
不 動 産	営業収益	163,831	162,000	△ 1,831	△ 1.1	165,000	△ 3,000
	営業損益	16,024	14,800	△ 1,224	△ 7.6	13,500	1,300
国際物流	営業収益	710,855	741,000	30,144	4.2	925,000	△ 184,000
	営業損益	23,317	20,300	△ 3,017	△ 12.9	33,100	△ 12,800
流 通	営業収益	202,738	212,000	9,261	4.6	208,000	4,000
	営業損益	2,704	6,200	3,495	129.3	3,900	2,300
ホテル・レジャー	営業収益	300,459	310,000	9,540	3.2	305,000	5,000
	営業損益	9,676	7,600	△ 2,076	△ 21.5	6,000	1,600
そ の 他	営業収益	35,545	38,000	2,454	6.9	40,000	△ 2,000
	営業損益	3,460	3,400	△ 60	△ 1.7	3,600	△ 200
調 整	営業収益	△ 37,154	△ 37,000	154		△ 36,000	△ 1,000
	営業損益	△ 584	900	1,484		400	500
連 結	営業収益	1,561,002	1,643,000	81,997	5.3	1,820,000	△ 177,000
	営業損益	67,144	80,000	12,855	19.1	84,000	△ 4,000

- 2024/3期第2四半期より、レジャー事業の再編に伴い、「運輸」業に含まれていた志摩スペイン村事業等の観光施設事業を、「ホテル・レジャー」業に変更しております。なお、2023/3期通期実績および当初予想のセグメント別業績については、変更後の報告セグメントの区分に基づき記載しております。

《運 輸》

- 鉄軌道部門で新型コロナウイルス感染症の影響が縮小して定期、定期外とも需要の回復を見込んでいるほか、本年4月に実施した運賃改定の効果もあり、営業費用で人件費や修繕費等が増加するものの、増収増益を予想

《不動産》

- 不動産賃貸部門で前期に一部の賃貸物件の証券化による売却収入があったこと等により、減収減益を予想

《国際物流》

- 営業収益は、前年7月に連結子会社化した近鉄エクスプレスの業績が通年で反映されるため、増収を予想
- 営業利益は、航空機の復便や海上輸送の正常化により輸送キャパシティが回復する一方、貨物輸送需要は低調に推移し、価格競争も厳しく販売価格の上昇が見込めないことから、近鉄エクスプレスの業績が通年で反映されるものの減益を予想

《流 通》

- 百貨店部門で感染対策の緩和により外出機会が増加し個人消費が回復傾向にあるほか、あべのハルカス近鉄本店等の改装効果や外商の強化を見込み、ストア・飲食部門でも観光需要の回復による駅ナカ店舗やレストランの利用増等により、増収増益を予想

《ホテル・レジャー》

- 営業収益は、ホテル部門で行動制限の撤廃により宿泊利用を中心に需要の回復を見込んでおり、旅行部門で旅行業以外の業務受託につき大幅減を見込むも、増収を予想
- 営業利益は、ホテル部門で増収により人件費をはじめ運営コストの増を吸収し損益の改善を見込むが、旅行部門で業務受託の大幅減が影響し、減益を予想

主な増減要因(当初予想比)

《運 輸》

- 営業収益は、鉄軌道部門で新型コロナウイルス感染症の影響縮小により定期収入が着実に回復しており、営業費用も動力費で電力単価の下落を反映し減少を見込んでいるため、増収増益を予想

《不動産》

- 営業収益は、不動産販売部門でマンション販売戸数が計画を下回っており減収を見込むが、利益率の向上等により増益を予想

《国際物流》

- 航空貨物の荷動きが低調に推移しており、販売価格の上昇も見込めないことから、減収減益を予想

《流 通》

- 百貨店部門で外出機会の増加により業績が好調に推移しているほか、ストア・飲食部門でも駅ナカ店舗やレストラン等の利用が順調に回復していることから、増収増益を予想

《ホテル・レジャー》

- ホテル部門で宿泊需要が好調を維持しているほか、水族館部門でインバウンドの回復による入館者の増等を見込み、増収増益を予想

	2023/3期 通期実績	2024/3期 通期予想	増 減	増減率(%)	当初予想 (2023年6月公表)	増 減
〈収支〉						
営業収益 (百万円)	135,705	154,348	18,642	13.7	155,733	△ 1,384
鉄軌道事業	128,564	151,423	22,859	17.8	148,907	2,516
旅客収入	122,027	144,704	22,676	18.6	142,246	2,457
定期外収入	80,691	96,234	15,543	19.3	96,325	△ 90
定期収入	41,336	48,469	7,133	17.3	45,921	2,548
運輸雑収等	6,536	6,719	183	2.8	6,660	59
その他事業	7,141	2,924	△ 4,216	△ 59.0	6,826	△ 3,901
営業損益 (百万円)	11,362	24,358	12,995	114.4	21,603	2,754
〈運輸成績〉						
輸送人員 (千人)	501,393	523,706	22,313	4.5	502,926	20,780
定期外	194,027	198,550	4,523	2.3	200,838	△ 2,288
定期	307,366	325,156	17,790	5.8	302,088	23,068

	2023/3期 通期実績	2024/3期 通期予想	増 減	増減率(%)	当初予想 (2023年6月公表)	増 減	【参考】KWE連結決算 (2022.4~2023.3)
〈収支〉							
営業収入 (百万円)	710,855	741,000	30,144	4.2	925,000	△ 184,000	1,080,949
営業総利益 (百万円)	87,024	119,100	32,075	36.9	136,700	△ 17,600	136,933
営業利益 (百万円)	23,317	20,300	△ 3,017	△ 12.9	33,100	△ 12,800	44,185
〈物量〉							
航空輸出重量 (千トン)	461	508	47	10.3	710	△ 201	637
海上輸出物量 (千TEU)	508	737	228	45.0	740	△ 2	698

- 2023/3期はKWEの2022/7~2023/3(12月決算会社のAPLLは2022/7~12)の数値

設備投資 純有利子負債残高

(単位：百万円,倍)

	2023/3期 通期実績	2024/3期 通期予想	増 減	当初予想 (2023年6月公表)	増 減
設備投資	38,274	73,000	34,725	72,000	1,000
運 輸	19,854	32,500	12,645	31,500	1,000
（うち鉄軌道）	(17,938)	(27,500)	(9,561)	(27,500)	(-)
不動産	4,188	11,000	6,811	11,000	-
国際物流	5,894	12,000	6,105	13,000	△ 1,000
流 通	4,058	6,500	2,441	7,500	△ 1,000
ホテル・レジャー	2,256	5,500	3,243	3,500	2,000
その他	2,121	4,000	1,878	4,000	-
調 整	△ 100	1,500	1,600	1,500	-
純有利子負債残高	1,095,387	1,050,000	△ 45,387	1,090,000	△ 40,000
EBITDA	125,597	144,000	18,402	154,000	△ 10,000
純有利子負債 / EBITDA	8.7	7.3	△ 1.4	7.1	0.2

減価償却費・EBITDA

(単位：百万円)

		2023/3期 通期実績	2024/3期 通期予想	増 減
運 輸	減価償却費	26,217	26,500	282
	EBITDA	38,763	53,300	14,536
不 動 産	減価償却費	10,020	10,000	△ 20
	EBITDA	26,044	24,800	△ 1,244
国際物流	減価償却費	8,297	12,000	3,702
	EBITDA	34,050	35,800	1,749
流 通	減価償却費	7,417	7,000	△ 417
	EBITDA	10,129	13,200	3,070
ホテル・レジャー	減価償却費	2,017	2,500	482
	EBITDA	11,693	10,100	△ 1,593
そ の 他	減価償却費	1,789	2,000	210
	EBITDA	5,249	5,400	150
調 整	減価償却費	248	500	251
	EBITDA	△ 335	1,400	1,735
連 結	減価償却費	56,008	60,500	4,491
	EBITDA	125,597	144,000	18,402

- 減価償却費には、IFRS第16号による計上分を含まない
- EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 (IFRS第16号による計上分を除く) + のれん償却費

お問合せ先

経営戦略部

Tel : 06-6775-3478

Fax : 06-6775-3467

Mail : ir-info@rw.kintetsu.co.jp